

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
																											
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7								12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ																	12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】工場での電力を自家発電・自社利用するため太陽光発電システム設置にとりかかっている。							7.2										13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	製品原料なる木材は、全て国内産間伐材ヒノキで、かつ『細すぎる』『曲がっている』などの理由から使い道なしとされる物を使用している。年間使用量は約3600t。																	12.2	13	14	15			
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	問題発生時、責任者および対象者への厳重注意。																				16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	トップ自ら朝礼にて全ての社員へ伝える。																					16		
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	特許申請・商標登録などにより保護。										8.2	9												
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	担当を1名に固定し、作業場所を周囲から見られる事のない場所に配置している。																					16		
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	確認し、一切使用していない。																						16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5				8			10						12	13	14	15	16	17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	化学薬品を原料に使用しないこと。フォークリフトを電動式のものに変え、排気ガスを減少させ、製品を守る。				3.9															12.4				
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	品質チェック箇所を数か所決め、検印方式で全てのチェックが行われているかの最終確認を終えた後に出荷する。													9										
30	製品・サービス	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	長野県のみではなく、県外の間伐材を買い取り、当社製品にして出荷し、全国各地の地産地消に協力し、森林の活性化によるCO2削減に繋げる。							6										12	13	14	15			
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	年金だけでは厳しい現状への対策として、シニア世代が健康・安全に働ける新事業を開始。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	苦情・意見に対する情報共有と即時対応の徹底。				4						9		11	12		14	15		17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	収益の一部を地域の保育施設・教育施設・児童養護施設の子供達のために毎年寄付を行っている。				4								11			14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	新事業として農業を開始し、16万㎡の遊休農地の活性化を行う。									8	9		11	12	13					
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	全体朝礼により毎年全社員へ伝えている。										8	9								17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	全体朝礼による周知徹底の呼びかけ。問題発生時は責任者から経営陣へ隠さず伝え、経営人により対象者へ直接注意を行う。																			16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	担当を決め、対策・対応・管理を行っている。																			16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	会議により毎月問題の聞き取り・把握を行う。緊急の場合は部長へ報告し、即対応する。																		16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	近々ではコロナ発生時に、対策本部を立ち上げ、ガイドラインの作成、日々の連絡手段の整備・PCR検査キットの常備などを行った。																			16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																				16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	最悪を想定した時の資金状況をシミュレーションし、従業員の働く場所づくりを考案する。										9		11			13	13.1		16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者に対する条件は決定しており、社長はオーナー一族にこだわらず、一番の適任者を厳選する。										8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）